

公益財団法人新潟県スポーツ協会
令和4年度 第3回理事会議事録
(妙本)

- 1 **開催日時** 令和4年12月16日(金) 午後1時59分
- 2 **開催場所** 新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター 大研修室
- 3 **理事現在数及び定足数** 理事現在数25名、定足数13名

4 **出席者 22名**
(理事：18名)

間健太郎、今西博一、尾身孝昭、権瓶修也、坂田史安、佐藤文男、
関根正明、高橋正司、滝沢一博、花角英世、細貝和司、本多政則、
本間達郎、山田学、和歌浦京子、渡部和哉、渡邊滋、渡邊優子

(監事：2名)

鈴木厚、近田孝之

5 **議事**

(1) **報告事項**

- ア 第77回国民体育大会について
- イ 特別国民体育大会について
- ウ 令和4年度表彰の被表彰者について
- エ 中期推進計画素案について

(2) **審議事項**

- 第1号議案 表彰規程の一部改正について
- 第2号議案 臨時評議員会の開催日程等について

6 **会議の概要**

(1) **議長就任及び定足数の確認**

定款第32条により花角英世会長が議長に就任。

次に、事務局から出席理事の人数の報告を受け、定款第33条に定める定数を満たしていることから、会議成立を宣し議事に入った。

(2) **議事**

ア **報告事項**

資料に基づき、今西常務理事が報告事項のア及びイについてそれぞれ報告し、いずれも質問等はなかった。

引き続き、資料に基づき、細貝専務理事がウ及びエについてそれぞれ

報告があった。エの中期推進計画については、まず、これまでの策定の経緯について説明があったのち、計画の名称について、公益財団法人日本スポーツ協会が策定中の中期計画の名称が従前のスポーツ推進方策2018から中期計画2023-2027になることが分かったので、これとの整合性の観点と、名称をシンプルにし、始期終期が分かるという利点もあることから、当協会においてもご異論がなければ同様に「中期計画2023-2027」としたいとの説明があった。計画の名称も含め、ウ・エいづれについても質問・異論等はなかった。

イ 審議事項

○第1号議案

細貝専務理事から、まず、改正に至る経緯について説明があった。課題認識として、一つは平野歩夢選手の冬季オリンピックでの連続メダル獲得に対して、これまで通りスポーツ栄光賞の授与を繰り返すだけでいいのかというご指摘があったこと、二つには、馬場前会長の退任時に、理事会においてそのご功績・ご貢献に対して相応しい表彰を検討すべきではないかという発議をいただいたこと。これらを受け、表彰を所管する総務・財務委員会で議論した結果、スポーツ栄光特別賞及び特別功労者賞を新設すべきとの結論を得たこと。こうした経過を踏まえて、表彰規程第9条の規定に基づき、本理事会で諮るものであるが、本件については、一旦文書提案した後、11月1日付文書でこれを取り下げたという不手際について重ねてのお詫びがあった。

その後、資料に基づき説明があり、次のとおり質疑があった後、異議なく、満場一致で案のとおり承認された。

理事：確認だが、スポーツ栄光特別賞の対象は、オリンピックに限るのか。国際大会は含まないということよろしいか。

細貝専務理事：そのとおりです。対象を広げるべきという議論は専門委員会では特にありませんでした。

理事：世界選手権を含めると範囲が広がって厳しくなるという趣旨から確認させてもらった。

理事：平野選手はスケートボードもやるが、一つの種目に限定するのか、あるいは種目を問わず個人として称えるのか。

細貝専務理事：種目の限定はしていないので、他の種目でのメダル獲得でもよいことになる。

理事：相撲で国体5連覇があったが、相撲はオリンピック種目ではない。また、サッカーワールドカップも対象にならないが、それでいいのか。

理事：ソフトテニスについては、世界選手権はあるが、残念ながらオリンピックはない。オリンピックは別物と認識しており、今の議論については、オリンピックに特化してよろしいと

思う。

○第2号議案

資料に基づき、細貝事務局長が説明し、これに異議なく、満場一致で案のとおり承認された。

(3) その他

議長がその他の発言の有無を尋ねたところ、以下の質疑があった。

理事：休日の中学校部活動の地域移行について、今朝のNHKのニュースで令和5年度は準備に充てるようにするとのことだったが、何か情報があればいただきたい。

細貝専務理事：NHKの報道内容は承知しているが、今のところ、それ以上の情報はない。令和5年度予算作業が大詰めの時期なので、大変心配しているが、県庁はじめ情報収集させていただき、分かり次第、情報提供させていただきたい。

遠藤スポーツ課長（会長随行で臨席）：私どもも同様で、教育委員会に確認の上で情報提供させていただきたい。

花角会長：この件は、事務局と県庁で情報確認の上で、皆さんにフィードバックすることによってよろしくお願いします。

その後、議事を終了する旨宣言し、議長を退任した。

7 閉会 午後2時54分

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は記名押印する。

令和4年12月16日

代表理事（会長） 花角 英世

監 事 鈴木 厚

監 事 近田 孝之